

関公園は親しみのある公園に 改修されたか



遠藤 義法

問 1. 関公園が「桜の公園」として整備されました。しかし計画した、①老朽化したトイレ改修。②四阿、砂場は実施されていません。その理由は。2. 回遊できる園路は、舗装後何カ所も大きな水溜まりができており、やり直すべき。3. A S E遊具を活用する目的・指導員・費用などの利用規定は。遊び方を記した看板の設置をしては。

答 木の伐採に費用がかさみ、トイレなど改修できませんでした。今後、公園維持管理費で改修していきます。園路の水溜まりは、保水・浸透する構造に整備したため、何らかの対応を検討します。A S E遊具の利用規定や看板は今後検討します。

◆市が率先して温暖化対策を

問 5市1町で「ゼロカーボンシティ共同宣言」を行い、今後再生可能エネルギーの利用推進など共同で進めていくとしています。吉川市として具体的な今後の取り組みを伺います。

答 環境保全指針の5つの行動方針から廃棄物の削減、普及啓発など具体的な行動指針を今年度中にまとめ、紹介できるようにしていきます。

最悪な浸水被害を想定し 市民・行政ができること



岩田 京子

問 市内120カ所に設置されたハザード標識は最大浸水深が感覚的に分かったと好評だが、最悪な浸水で機能が低下する避難所、防災倉庫。住民の避難先は。

答 市内18カ所ある避難所と防災倉庫は浸水想定区域内に位置している。水害時の避難は2階以上を避難場所と使用するため受入れ人数は減少。避難所への避難のみを前提とせず、可能な場合は垂直避難、親戚・友人宅などに避難するよう市民に広く呼び掛けていきたい。

問 2階への垂直避難では免れない浸水深3mを超えるエリアの居住人口の把握はしているか。

答 把握はできていない状況で、今後努めていきたい。居住人口を大まかに捉える手としては、国交省の5mメッシュの標高データがあるので、そこから居住人口を見込んでいきたい。

問 積極的に事業所と提携しているが、どこで何を協力してくれるのか一目で分かるようリスト化して、市民に周知してほしい。

答 協定事業者も増えてきて助かっている。市民にも広く周知していきたい。減災訓練でも、最寄りの協定場所を活用していく段取りである。

請願

請願とは、国民に認められた憲法上(第16条)の権利の一つで、国または、地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べることを言い、その手続き等は、請願法によります。

市議会への請願には、市議会議員の紹介が必要です。

再生可能エネルギー主力電源化の実現 にむけ国への意見書提出を求める請願

提出者

生活クラブ生協埼玉越谷支部
ロック吉川松伏支部

紹介議員

岩田 京子 議員
雪田きよみ 議員

としています。

よって、第6次エネルギー基本計画の改定にあたり①総発電電力量に占める再生エネルギー割合の目標値を「1.5℃目標」達成可能な大幅な引き上げと②脱炭素社会に向けて再生可能エネルギー主力電源化の実現に向けた推進と政策転換を早急にすすめる旨の意見書を、関係機関に提出されることを請願します。

賛成全員で採択

2021年4月、気候変動にともなう気温上昇「1.5℃目標」の実現に向けて気候サミットが行われました。日本は温室効果ガス削減目標を2030年26%減から46%減と大幅にあげ「2050年実質ゼロ」に向けて歩み始めました。

吉川市でも埼玉県東南部地域5市1町で「ゼロカーボンシティ共同宣言」をし、再生可能エネルギーの利用促進、廃棄物の削減、普及啓発等の共同取組を検討していきます。

ICPP「1.5℃特別報告書」では、再生可能エネルギー電力が総発電電力量に占める割合を2030年48〜60%、2050年70〜85%にする必要がある

